

函館市の工業

「令和3年経済センサスー活動調査」(製造業に関する集計)結果の概要

1 工業概況

事業所数 2 4 2 事業所 (前年比 2.0%減)

従業者数 6, 9 5 7 人 (前年比 3.8%減)

製造品出荷額等 1, 8 0 6 億 2, 4 5 7 万円 (前年比 4.4%増)

図1 事業所・従業者数の推移

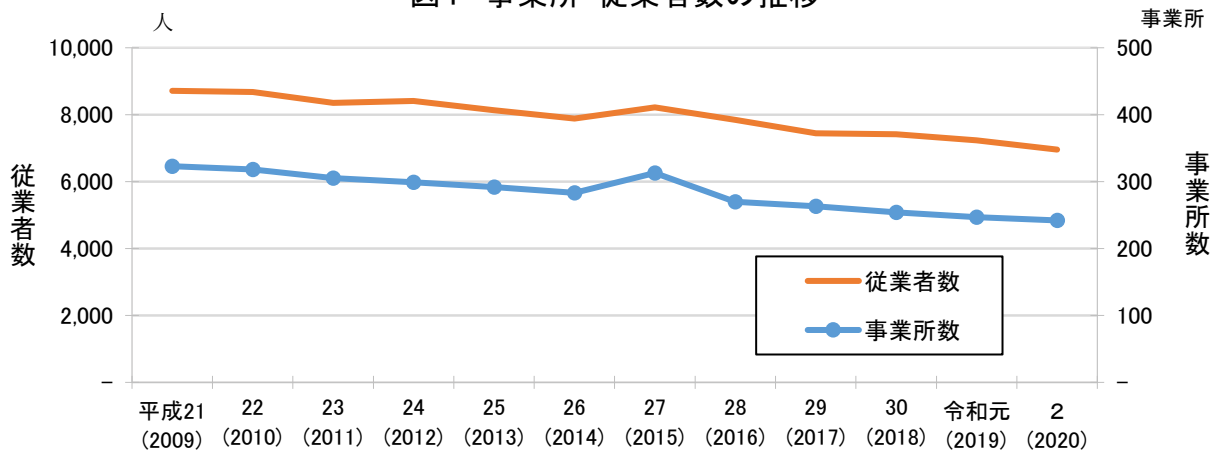
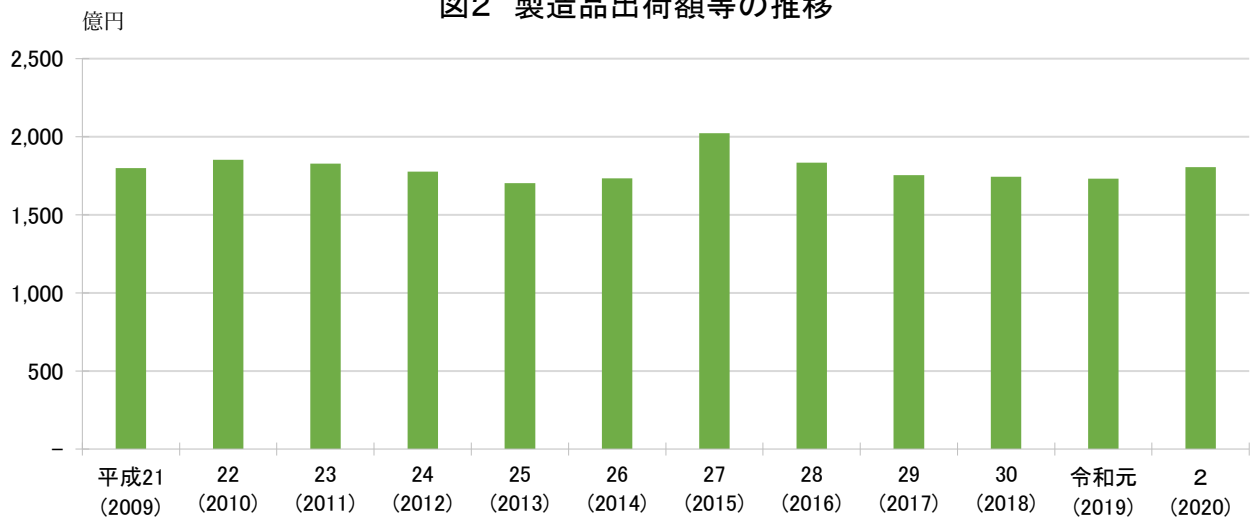


図2 製造品出荷額等の推移



2 産業別（中分類）工業概況

(1) 事業所数

産業別構成比をみると、食料品製造業が43.8%と最も大きく、次いで印刷・同関連業が7.9%となっている。（図3）

(2) 従業者数

産業別構成比をみると、食料品製造業が56.4%と最も大きく、次いで輸送用機械器具製造業が9.4%となっている。（図4）

(3) 製造品出荷額等

産業別構成比をみると、食料品製造業が57.8%と最も大きく、次いで輸送用機械器具製造業が12.9%となっている。（図5）

図3 事業所の産業別構成比

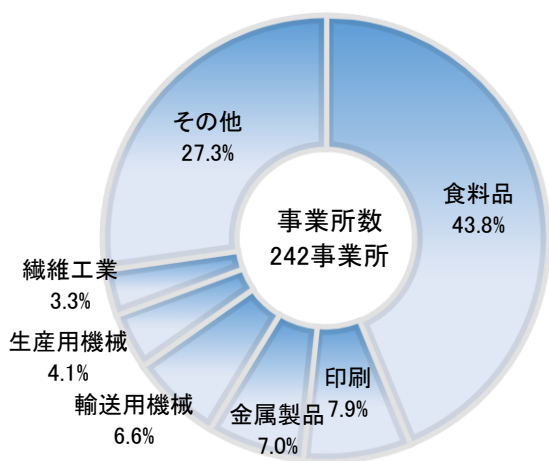


図4 従業者の産業別構成比

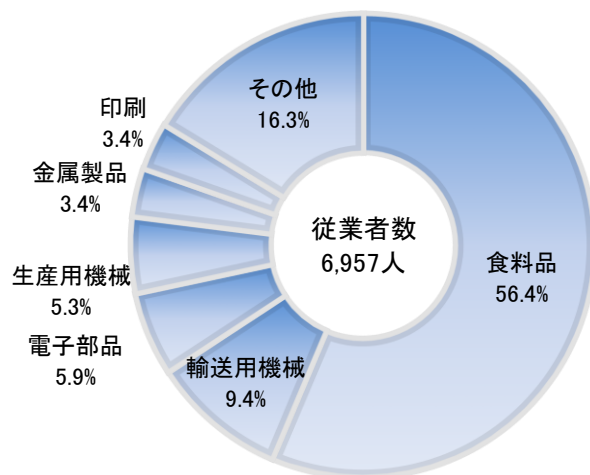
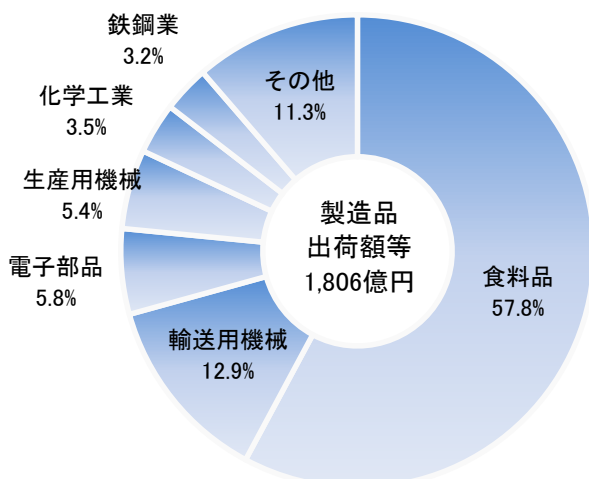


図5 製造品出荷額等の産業別構成比



ご利用にあたって

令和3年(2021年)6月1日現在で実施した「経済センサス活動調査」の製造業に関する調査結果のうち、函館市分を収録したものです。平成23年(2011年)、平成27年(2015年)、令和2年(2020年)の数値は経済センサス活動調査の結果です。その他の年次は工業統計調査の結果です。

なお、事業所数および従業者数は、平成21年(2009年)、22年(2010年)および平成24年(2012年)～平成26年(2014年)はその年の12月31日現在、平成23年(2011年)は平成24年(2012年)2月1日現在、平成27年(2015年)以降は翌年6月1日現在の数値です。製造品出荷額等は、表示年次1年間の実績です。

調査の範囲および対象は、日本標準産業分類Eー製造業に属する事業所です。

1 単位未満について

数値の単位未満は原則として四捨五入をしたので、合計値と内訳累計値とは一致しない場合があります。

2 統計表中に使用した符号は次のとおりです。

「ー」…皆無または該当数字がないもの

「…」…数字が得られないもの

「X」…個人または法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

3 調査の概要や用語の解説の詳細については、総務省統計局のホームページ

(<https://www.stat.go.jp/data/e-census/2021/kekka/index.html>) をご参照ください。